

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 岐阜県立西濃高等特別支援学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和5年2月1日(水)
- 3 開催場所 本校 会議室・体育館
- 4 参加者

会長	堀 富士夫	大垣観光協会 副会長
副会長	足立 敬子	大垣商工会議所女性会 会長
委員	春山 大樹	大垣青年会議所 理事長
	野崎 重光	大垣市日新地区センター 館長
	山下美智恵	西濃障がい者就業・生活支援センター 所長
	大橋奈麻輝	大垣市社会福祉協議会 事務局長(書面参加)
	伊藤 哲也	大垣市くすのき苑 所長
	野村 昌代	本校 PTA会長
学校側	樽井 良和	校長
	西脇 熱士	教頭
	加藤めぐみ	事務長
	篠田 裕之	部主事
	曾根 良子	教務主任

### 5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和4年度後期の学校運営について

(2) 自校評価について

ア 教育活動・学習指導

イ 生徒指導・教育相談

ウ 進路指導

エ 保健指導・安全管理

オ 保護者連携・個別の教育支援の合意形成

(3) 2年生学習成果発表会 参観

## 6 委員からの意見

意見1：福祉協力校の取組として複数回にわたって館内館外の清掃活動を実施してもらった。

トイレ清掃は見事な仕上がりで、とても綺麗になった。どうしても汚れが残った部分については、再チャレンジを自ら申し出て、さらに綺麗に仕上げてくれた。出入りの業者と比較しても遜色のない出来栄で、今後正式に依頼することを検討するレベルであった。さらに、生徒の取り組む姿勢はまじめかつ熱心であり、とてもありがたかった。

意見2：福祉実習として当施設に来てくれてありがたかった。生徒は皆まじめに取り組んでくれる。これからも実習に来てほしいし、将来の就労につながるよう導いてほしい。ぜひ採用したい。

意見3：仕事さえできればよいのではない。家庭の状況を把握することも大切。生徒自身の生活が乱れていることの他、家庭状況の困難性等も共通認識することで、離職を含む困難事例を未然に察知することができる。

企業における障がい者の法定雇用率が2.7に上がる。企業は雇用に積極的な姿勢を示すことが多くなり、戦力になる人を求めている。学校として企業向けに自校の取組がアピールできるものがホームページにあげられるとよい。企業目線でホームページを作ると理解啓発につながるだろう。

意見4：「いじめは許さない」と生徒指導部長が言っていた。困難を抱えている生徒を早めに見つけて対応してほしい。

意見5：今日「学習成果発表会」の発表は良かった。生徒は頑張っている。様々な取組を紹介していくとよい。

意見6：先日成人式があった。ある卒業生にメール送ったが、数名は式典に行けなかったとの返事があった。西濃高等特支の卒業生の中には、成人式に行けないと思っている卒業生がいることを知ってほしい。インクルーシブ教育ともあるが、堂々と成人式に行ける社会にしたい。

## 7 会議のまとめ

第3回学校運営協議会を開催し、後期の学校運営状況の報告や各議題について協議した。各教育活動に係る自校評価についても多くの助言をいただいた。特に、今回新たに取り組んだ福祉協力校の取組や生徒による学習成果発表について高評価をいただいた。

進路指導を核とする日常の学習活動を通して自己実現を図ることの重要性を改めて確認した。

今後は、これらの助言を念頭に置き、教育活動のさらなる充実を図る所存である。